

あきた Biz⁺ 7

2021
July
Vol.570

特集I 「経営資源をフル活用した生産性向上(下)」

《共通テーマ》激変する経営環境を活用し、業績向上にチャレンジ!



新しい昇降リフトを導入することで、作業時間を短縮化させた「株式会社中央モータース」/由利本荘市

事業者を取り巻く経営環境が激変する中であって、その変化をチャンスと捉えて業績を維持発展させることが大変重要となっており、その実現手段として有効な取組の一つが生産性向上です。

生産性向上のねらいには、次の3つがあります。

- ①今ある経営資源で今以上の成果を得る
- ②新たな経営資源を取り入れ大きな成果を得る
- ③今ある経営資源を縮小しても今と同じ成果を得る

このねらいを念頭に置いて、想定される効果など、事前の検討をしっかりと行い、ポイントを押さえた手段を実行することが重要です。

「今こそ必要な生産性向上の取組」を紹介するシリーズの第2回目となる本号は、経営資源の「事業」と「資金」に着目し、具体的な取組事例を交えて紹介します。

特集I

経営資源を有効活用することで、生産性を向上させ 今よりも大きな成果を上げていこう!

生産性を向上させるためには、「業務の効率化」、「生産力の増強」、「コストの削減」の3つのポイントを押さえ、人材(ヒト)、事業(モノ)、資金(カネ)という重要な経営資源に着目し具体的な取組を進めていく必要があります。前号の「人材」に引き続き、本号では、「事業」、「資金」に着目した経営資源ごとの取組について紹介します。

事業に着目した生産性向上の取組

経営資源の「事業」に着目し、これまでのビジネスモデルを「業務の流れ」、「生産設備」、「時間コスト」の視点で整理・分析することで、生産性向上につながる取組について考えてみましょう。

▶ 今ある経営資源(業務)で今以上の成果を得る取組

業務の現状を把握することで、ムダやムリが無いか分析する

➡ 「**仕事の流れを改善することにより業務効率を上げる**」

▶ 新たな経営資源(設備)を取り入れ大きな成果を得る取組

どの部門にどのような設備を導入するか検討する

➡ 「**設備の生産能力の増強により生産量を増やし質を高める**」

▶ 今ある経営資源(時間)を縮小しても今と同じ成果を得る取組

部門ごとの時間効率を把握することで、不要な業務を見直す

➡ 「**ICTの導入により管理業務のムダを無くす**」



資金に着目した生産性向上の取組

経営資源の「資金」に着目し、資金の使い方や集め方を整理・確認することで、生産性向上につながる取組について考えてみましょう。

▶ 今ある経営資源で今以上の成果を得る取組

部門ごとの費用対効果を把握することで、有効的な分野を分析する

➡ 「**資金の使い方の見直しにより生産基盤を整える**」

▶ 新たな経営資源を取り入れ大きな成果を得る取組

外部から資金を集め設備投資計画を検討する

➡ 「**補助金や融資の活用により生産活動を加速させる**」

▶ 今ある経営資源を縮小しても今と同じ成果を得る取組

事業の仕組みや流れを分析することで、不要な生産コストを洗い出す

➡ 「**経費の整理によりムダな費用を減らす**」



事業・資金に着目した取組例

経営資源の「事業」、「資金」に着目した取組について、具体的な事例を交えて紹介します。限られた経営資源を有効活用し、生産性向上に取り組みましょう。

取組例(事業)

「仕事の流れを改善することにより 業務効率を上げる」

【機械器具製造業】作業工程のマニュアル化
▶▶ 作業ミスを減らし品質を安定化できる

【旅館業】客室の飲料サービスに使い捨て容器を使用
▶▶ 容器の洗浄業務等に係る時間を短縮できる

「ICTの導入により 管理業務のムダを無くす」

【自動車整備業】顧客情報の社内共有をICT化
▶▶ 顧客からの問い合わせ等に素早く対応できる

【介護サービス業】経理や労務管理にクラウドを活用
▶▶ 事務作業に係る時間を短縮できる

取組例(資金)

「資金の使い方の見直しにより 生産基盤を整える」

【生花販売業】定型業務を外部に委託
▶▶ 浮いた時間で販売商品の制作に注力できる

【金属加工業】工程改善提案への褒賞制度を創設
▶▶ 作業効率が上がり時間外労働を削減できる

「経費の整理により ムダな費用を減らす」

【理美容業】リース契約中の機器の利用状況を確認
▶▶ 機器の契約を見直しムダな費用を削減できる

【飲食業】メニューごとの原価と売れ筋を整理
▶▶ 余分に掛かり過ぎている経費を抑制できる

具体的な取組事例(事業・資金)

有限会社アクティブ(測量業)／大仙市

補助金を活用し、設備更新した事例

取組概要

有限会社アクティブは、GIS(地理情報システム)を活用し、高品質の測量サービスを提供してきたが、取引先からのより高度な要望に対応するため、より高性能なシステムを導入することとした。

事業者の声

商工会からIT導入補助金の提案を受け、総事業費の半額の自己負担で、新しい設備を導入することができました。今後も幅広いニーズに応えられるよう、事業に取り組んでいきます。



導入したソフトウェアを使用する高橋代表

県連合会役員新体制のお知らせ

令和3年5月27日就任

会長



白神八峰商工会
大森 三四郎 (新任)
(大森建設株)

副会長



かつの商工会
柳澤 隆次 (新任)
(株柳澤鉄工所)



潟上市商工会
諸橋 磯光 (新任)
(株諸橋産業株)



よこて市商工会
伊藤 洋二 (再任)
(株伊藤石油店)

専務理事



秋田県商工会連合会
金子 治生 (再任)

理事



北秋田市商工会
藤岡 茂憲 (新任)
(有藤岡農産)



大館北秋商工会
吉原 秀吉 (再任)
(株吉原鉄工)



二ツ井町商工会
菊池 豊 (再任)
(菊東自動車整備株)



三種町商工会
田中 洋平 (再任)
(田中建設株)



藤里町商工会
安部 薫 (再任)
(安部生花店)



男鹿市商工会
加藤 義光 (再任)
(株加藤組)



湖東3町商工会
湊 一 (新任)
(湊精肉店)



由利本荘市商工会
佐藤 久美 (新任)
(さとう建築設計事務所)



にかほ市商工会
齋藤 聡 (新任)
(仁賀保電機工業株)



大仙市商工会
平瀬 孝志 (再任)
(有平熊商店)



美郷町商工会
檜森 吉裕 (新任)
(有ミサトフーズ)



ゆざわ小町商工会
佐藤 正明 (再任)
(有佐藤養助商店)



羽後町商工会
柴田 知之 (再任)
(株柴田久吉商店)



東成瀬村商工会
古谷 秀克 (再任)
(大橋建設株)



県青年部連合会
伊藤 史成 (新任)
(潟上環境株)



県女性部連合会
伊藤 まり子 (再任)
(有横堀自動車)

監事



上小阿仁村商工会
佐藤 真二 (再任)
(KSウッドソリューション株)



河辺雄和商工会
齊藤 善悦 (新任)
(有芝野農興)



仙北市商工会
堺 研太郎 (再任)
(堺商店)

広告

万が一の時に備え、
従業員やご家族を
守ります

経営指導
経営のトータルサポート

生命保障
万が一に備えた
リスク管理サポート

商工貯蓄共済4つの特徴

資金繰り
企業の資金繰り
サポート

貯蓄
資産の充実
サポート

どちらも月々
2,000円
から

あなたも家族もまるごと守る! 頼れる補償の
商工会の福祉共済
全国商工会会員福祉共済



※この紙は再生紙を使用しています。

発行所／秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号秋田県商工会館内 電話／018-863-8491(代)
購読料／1部10円(会費に含む)

県連合会 60周年 特別対談

大森会長と金子専務理事による対談

行動する商工会 を目指して

会長就任にあたっての抱負

金子専務

大森会長、この度は県連合会会長に御就任おめでとうございます。まずは今後の抱負をお聞かせください。

大森会長

この度、村岡前会長の後を受けて県連合会会長に就任した、大森三四郎でございます。大変な大役ですが、会員事業者の発展と地域経済活性化のために、精いっぱい努めたいと思

いますので、全県商工会の会員の皆様、どうかよろしくお願い申し上げます。

商工会と県連合会の役割

金子専務

今年は、県連合会創立60周年という記念すべき年であります。商工会と県連合会に求められる役割については、どのようにお考えでしょうか。

大森会長

商工会の使命は、個々の会員の繁栄を支援することですが、そのためには地域活性化が不可欠であり、県市町村や一次産業者等との連携が最も重要と考えます。

このことを実現するために、全県商工会で取り組んでいる「商工会創生プラン」を通じて、県内商工会をサポートするのが県連合会の役割と考えます。具体的には、県連合会は、商工会をまわって、悩みを聞き、

現場で何が不足しているのかを察知し、地域ごとに必要としているアドバイスを提供していくことです。

また、人材育成も重要です。これから必要な人材は、専門的な人達を引っ張っていくようなスーパーゼネラリストであり、若くてもいいから、周りをまとめていくような人を育てたいです。

新型コロナウイルスの影響

金子専務

ありがとうございました。私も専務理事として、ただいまの大森会長のお言葉をしっかりと胸に刻み努力して参ります。

次に、県内商工業の現状についてお伺いします。新型コロナウイルスの感染拡大によって、大きな影響を受けている事業者がたくさんおりますが、大森会長は現下の経営環境をどのように見ておられますか。

大森会長

新型コロナウイルスの影響はとても大きく、多くの経営者が苦戦しております。国や県市町村でも手厚く支援策を打ち出しており、商工会はこうした事業者の皆さんと施策を結び付

秋田県商工会連合会
専務理事 金子 治生



け、支援を徹底して参ります。

また、その一方で新型コロナウイルスを正しく知って、これまでの仕事のスタイルを変えていくチャンスでもあります。

商工会創生プランについて

金子専務

おっしゃる通り各商工会では、新型コロナウイルス対策のための様々な支援に全力で取り組んでおります。

それをきっかけに、令和2年度における全県の新規会員加入者が500名以上となり、会員数全体でも20数年振りに純増に転じました。まさに商工会創生プランの最重点である「事業者を徹底的にサポートす



る」を実践してきたことが証明されたよう、大変うれしい成果でした。いよいよ、令和3年度は現行商工会創生プランの総まとめの年になります。最後にプランについてのお考えをお聞かせください。

大森会長

今取り組んでいる「商工会創生プラン」は、県連合会と21商工会が一体となつて商工会活動を強化し、事業者の成長を促すことを目指した、全国で初めての取組です。絵に描いた餅にならないように、しっかりと分かり易い成果を出さなければなら

ないと思っております。

また、「第2期商工会創生プラン」の策定にあたっては、「10年後のあるべき姿」（目指す姿）を具体的にハッキリしたものにしたいです。そして、具体的な成果を測る指標なども明記していきたいと思っています。

さらに、2期プランの特徴は、各商工会が地域経済活性化の独自戦略を立てることです。県内商工会はそれぞれ特徴があり、それがどのような独自戦略になるか、どのような計画ができるか、今からとても楽しみにしています。

各商工会の関係者の皆様には、積極的に前向きな議論をお願い申し上げます。

金子専務

本日は大森会長の様々なお考えを直接伺うことができて、大変有意義な時間でした。

また、現行プランの取りまとめ、次なる2期プラン策定の方向性を明確にさせていただきありがとうございました。

今後とも御指導のほどよろしくお願い申し上げます。本日の対談を終了させていただきます。

誠にありがとうございました。

おおも さん しろう
大森 三四郎（大森グループ代表）

建設業を中心に運送業、製造業、環境事業、介護サービス業、飲食業等、地域のニーズに合わせた事業に取り組んでいる。

【略歴】 昭和59年 2月
平成15年10月
平成21年 5月
平成26年 9月

大森建設株式会社 代表取締役就任
八森峰浜商工会（現白神八峰商工会）会長就任
県連合会理事就任
県連合会副会長就任

退任ご挨拶



秋田県商工会連合会
前会長

村岡 淑郎

この度、秋田県商工会連合会会長を退任いたしました。平成10年の就任以来、常に商工会の原点である「会員や地域から頼られる商工会」の実現のため、活動して参りました。

具体的には「商工会の合併」、「人事の一元化」、「補助対象職員の3割削減」、「商工会創生プラン」と、常に時代の変化に対応するため、数々の改革に取り組ませていただきました。

こうした職務を全うできましたのも、各商工会の会長をはじめ、役職員、そして会員の皆様のご理解があつたればこそと、衷心より厚くお礼申し上げます。

これからも、商工会にとつては厳しい状況が続きますが、事業者のため地域のため10年先を見据えた「商工会創生プラン」の実現により、ますます強い商工会活動が実行されますよう、心からご祈念申し上げます。退任にあつての挨拶とさせていただきます。

長い間、誠にありがとうございました。